



dragonflite 95

ドラゴンフライト95 限定規格クラス規則

バージョン1.0



序文

ドラゴンフライト95 (DF95) プロジェクトは2014年はじめに、車や飛行機で簡単に持ち運びできるドラゴンフォース65よりも更に大きく、早く走る仲間を開発する計画のもと始まった。何も決まっていない状態から最終的な製品が出来上がるまでの2年の開発期間は、デザインチームとメーカー (ジョイスウェイ) に全ての面における性能と製品品質が量産ラジコンヨット製品としての新基準を打ち立てることを可能にした。

DF95は「限定規格クラス」として競われる。これが意味するのは、ボートは供給されたままで、明確にこの規則に記載された事項以外の変更は一切認められないということである。

ウェブサイト www.dfracing.world はすべてのクラス情報の中心情報源となる。

ドラゴンフライト95 限定規格クラス 規則

セクションA 基本規則構成

A.0 建造者

ドラゴンフライト95 (DF95) はJohn Tushingham、 Buzz Coleman と Mark Dicks によってデザインされ、Joysway Hobby (HK) Ltd, (ジョイスウェイ : 以後「建造者」と表記する) によって製造された。

A.1 権限

この規則は建造者に指名されたDF競技規則委員会により作成、管理され、ウェブサイト www.dfracing.world に掲載される。この規則に対するすべての変更案は規則委員会による承認を必要とする。また、すべての変更はウェブサイトにて公表される。

A.2 言語

クラスの公用語は英語であり、翻訳について論争が生じた場合、英文を正とする。

A.3 明確化

「shall」は義務、「may」は許可を意味する。

A.4 規則の目的

この規則の基本的な目的は、すべてのドラゴンフライト95 限定規格級ボートを等しくすること、またボートの購入・メンテナンス費用を制限し、初心者にも熟練者にも親しみやすくすることである。

この明確な目的を念頭に置き、所有者は規則を忠実に守ることが求められ、決して解釈や他の手段を通して言葉を操作し性能上の利点を得ようとしてはならない。

A.5 修正

この規則に記載された承認済み変更以外の修正・追加は一切禁止されている。

A.6 修理

損傷を受けたアイテムの本来の機能や性能を向上させることを意図しない限り、緊急修理はボートのすべての部分において許可される。

A.7 証明書

計測証明書は必要ないが、レガッタやシリーズの最中または登録時に、競技委員会によりボートが規則へ適合しているか検査を受ける場合がある。レガッタ中にボートが規則へ適合していないことが判明した場合、競技委員会はそれまでのすべての記録を取り消し、所有者に規則に適合するように求めるか、もしそれが不可能な場合は失格とすることができる。

A.8 器材説明

この規則に名前または製品コードで記載されている器材は、ボートに付属された説明書を参照している。このドキュメントの英語版コピーはウェブサイト www.dfracing.world で入手可能である。

A.9 器材の制限

明らかな損傷の場合を除き、イベントごとに、それぞれ1つのハル、キール、バラスト、ラダー、規定のA、B、C、Dリグ(各1セット)を使用してよい。

セクションB 電子機器

B.1 セールウインチ

セールウインチは建造者により供給されなければならない。セールウインチは送信機またはその他外部機器による電気エンドポイントの調整を除き、工場出荷時の性能トルク、スピード、回転数の設定を電子的または機械的に修正してはならない。

B.2 ラダーサーボ

故障が発生した場合、サーボは標準アイテムまたは、修正なしでサーボトレイの標準カットアウトに適合する任意のサーボと交換してよい。

B.3 電池パック

標準乾電池ボックスと乾電池を最小重量45gの充電式電池パックと取り替えてもよい。電池パックはマジックテープを使用し、サーボトレイに固定してよい。複数の電池パックを1つのレガッタ中に使用できるが、すべてのパックはそれぞれ5g以内の重量差でなければならない。

B.4 送信機&受信機

所有者は標準アイテムを自身の機器と取り替えてもよい。受信アンテナをハル内部にどのように設置してもよい。

セクションC ハル&デッキ

C.1 ハル仕上げ

損傷が発生した場合、または所有者がボートをもっと目立たせたい場合、ハルを修復・再塗装してもよい。しかし、キールボックスの底、ラダーチューブ、バウバンパーを工場仕上げを越えた流線型にしてはいけない。ドラゴンフライト95ステッカーは必要ではない。(注：ハルの厚みを薄くしたり、重量を軽くするための過剰な研磨は明らかに規則A.4に違反する)

C.2 ハルの装飾

識別しやすくするために、ハルやデッキにステッカーを添付してもよいが、ハルの抵抗を低減するための技術フィルムではないこと。

C.3 デッキハッチ&デッキパッチ

競技では透明プラスチックのデッキハッチを使用しなければならない。標準デッキパッチはデッキハッチを塞ぐ目的だけの任意の素材と取り替えてもよい。デッキパッチの代わりにテープを使用してもよい。

C.4 デッキアイ

浸水を防ぐために、デッキアイの凹部を接着剤か樹脂で部分的に充填してもよい。すべてのデッキアイは所定の位置から動かしてはいけない。

C.5 補修部品のハル

補修部品のハルは建造者から入手可能である。任意の色で塗装してよく、建造者によって供給された標準部品のみ使用し完成させること。ドラゴンフライト95ステッカーは必要ではない。

C.6 排水栓

後部デッキにある排水口は供給されたゴム栓、任意の栓、粘着素材パッチのいずれかで塞いでよい。

セクションD キール&ラダー

D.1 キールとラダーは塗装してよい。損傷が発生した場合、キールとラダーは研磨、平滑化、再塗装してよいが出来る限り最初の状態に近づくようにすること。

D.2 ラダーの端周りに残った成型によるバリは研磨してよい。

D.3 ラダーシャフトをラダーチューブに通す際、きつすぎたり、緩すぎる場合は、ハルのプラスチック取付具に穴を開け緩めるか、穴を開けた後にスリーブを入れてきつくすることができる。

D.4 キールバルブは再塗装してよい。損傷が発生した場合、キールバルブは研磨、平滑化、再塗装してよいが出来る限り最初の状態に近づくようにすること。

D.5 キールバルブの底にある穴はステッカーで覆ってもよい。しかし、重量を増加させたことを隠すためであってはならない。そのような重量は明らかに規則A.4と A.5に違反する。

セクション E リグ

ボートは建造者によってAリグが付属された状態で供給される。より小さいB、C、Dリグを使用してもよい。

寸法および構造の詳細はすべてセクションG、Hに記載されている。

すべてのスパーとリグ取付具は建造者によって供給されたものに限る。承認された変更はこの規則に記載される。

セールは建造者によって供給されたものか、セクションHに記載された通りの寸法および構造に従い他のメーカーまたは個人によって製作されたものであること。

セクションF リギング

説明書に記載された寸法はボートの初期セットアップの助けとなるものであり、必須ではない。説明書について承認された変更は下記の通りである：

F.1 所有者は供給されたダイニーマコードを任意のコードと取り替えてよい。

F.2 ワイヤージブフォアステーは任意のワイヤーと取り替えてよい。

F.3 ジブの装着

ジブブームは説明書に記載された通りに装着しなければならない。A、Bリグでは、コードをジブブームからデッキアイ1に通して、ジブデッキフックに戻さなければならない。C、Dリグでは、コードをジブブームからデッキアイ2に通して、ジブデッキフックに戻さなければならない。

ジブブームフックダウンをデッキアイに通し、ジブデッキフックに装着しやすくするために、ジブブームフックダウンの端にある輪に、シングルの短いコードを装着してよい。

ジブタック(下前端)は説明書に記載された通りにジブブームに装着しなければならない。

ジブフォアステーは説明書に記載された通りに固定しなければならない。

ジブトッピングリフトは説明書に記載された通りに固定されていれば、任意のコード、リング、パウジーを使用しアレンジしてよい。

F.4 メインセールの装着

メインセールは説明書に記載された通りにマストとブームに装着しなければならないが、メインセールのラフリングはコードと取り替えてもよい。メインセールのクリューフックはコードと取り替えてもよい。

F.5 バックスター

バックスターは説明書に記載された通りに固定しなければならない。

F.6 セールの調整

A、Bリグのジブシートは説明書に記載された通りに装着しなければならない。C、Dリグは、デッキアイ3の代わりにデッキアイ4を使用すること。

すべてのリグに対してメインシートは説明書に記載された通りに固定しなければならない。

F.7 ウインチラインゴムひも

ウインチラインゴムひもは供給されたままで設置するか、デッキアイ1に結び、他のデッキアイに通すことなく直接ウインチラインクリップに接続してよい。

F.8 シートガイド

ジブシートとメインシートガイドはブーム上の所定位置に接着してよい。SR1 &、SR4バンドは取り除いてよい。

F.9 パウジー

ボートに付属された標準パウジーは他メーカーのものと取り替えてもよい。

セクションG マスト

G.1 マストチューブの素材

建造者によって供給されたチューブのみ使用可能。

G.2 マストの長さ

Aリグのマストは建造者によって供給されたものを使用しなければならない。

B、C、Dリグのマストチューブは建造者によって供給されたものか、建造者のマストキットを下記の長さに切断して使用してよい。

Bリグ : 827mm

Cリグ : 652mm

Dリグ : 590mm

(注 : これらの寸法は切断したチューブの長さであり、マスト付属品は含まない。)

G.3 マストの構造

マストチューブの裂けを防ぐために、マストヘッドプラグか下マストスタブに接着することが許可/推奨される。

G.4 ベアリング

供給されたグースネックベアリングはいつでも建造者の標準ベアリングか他の金属ベアリング、サイズ10mm x 6mm x 3mmと交換してよい。

セクションH セール

H.1 使用法

1つのリグのセールを他のサイズのリグで使用してはならない。

H.2 構造

構造はシングルプライのソフトセールでなければならない。すべてのリグサイズにおいて、ジブとメインセールは同一素材で構成されなければならない。

すべてのセールはつなぎ目のないシングルパネルで構成され、熱や力によってセールにキャンバー(形状)をつけようとしてはならない。

セールは各セールコーナーポイント(ジブ : A、C、E、メインセール : A、G、L)から10mm以内と、メインセールのラフ上の最大4箇所にある単一穴を使用し、艀装品やスパーと装着しなければならない。ハトメ金具を使用しこれらの穴を補強してよい。

H.3 バテン

すべてのメインセールは4つのバテンを、後端がポイントH、I、J、Kの5mm以内に位置するように設置しなければならない。

バテンの長さ：

A、B、Cリグメインセール：上2本のバテンは最大80mm。下2本のバテンは最大100mm。

Dリグメインセール：上2本のバテンは最大50mm。下2本のバテンは最大70mm。

すべてのジブはバテンを設置してはならない。

H.4 補強パッチ

補強パッチはセールコーナー、バテン端、メインセールのラフ装着ポイントに使用してよい。これらは5層以下の粘着素材でなければならない。

セールコーナー補強は下記の表1に記載されたセールコーナーポイント(略図A参照)の半径以内になければならない。

補強パッチ寸法(数値は適切なセールポイントからの最大半径)					表 1
セールポイント	Aメインセール	Bメインセール	Cメインセール	Dメインセール	
A	80mm	80mm	65mm	65mm	
G	125mm	125mm	100mm	100mm	
L	140mm	140mm	120mm	100mm	
セールポイント	Aジブ	Bジブ	Cジブ	Dジブ	
A	80mm	80mm	80mm	60mm	
C	80mm	80mm	80mm	80mm	
E	100mm	100mm	90mm	90mm	

メインセールのラフ装着ポイントパッチとバテン端パッチ、バテンの両端が直径35mm以内になければならない。

メインセールのラフタブリングは認められない。

H.5 ジブのラフ

ジブのラフはポイントA、Cを結ぶ直線でなければならない。

フォアステーに対するラフ(前縁)のタブリングは最大幅は12mmでポケットを作成しなければならない。タブリングは1つで、ポイントA、Cの10mm以内に終点がある連続ポケットでなければならない。

H.6 リーチの形状

ジブ-ジブリーチはポイントD、Eを結ぶ直線でなければならない。

メインセール-メインセールリーチはリーチポイントG、H、I、J、K、Lを結ぶ複数の直線でなければならない。

H.7 フットの形状

ジブ、メインセールフットはウェブサイト www.dfracing.world からダウンロードできる原寸大テンプレートに記載された通りの曲線でなければならない。

A4プリンターで原寸大サイズとして印刷できる。

H.8 メインセールのラフカーブ

ラフカーブの数は任意であるが、略図Aと表2に記載されたセール横幅を超えてはならない。

H.9 セールナンバー

セールナンバーの高さは最小：100mm。メインセール上のセールポイントE-Iを結ぶ線よりも下、C-Kを結ぶ線よりも上に配置しなければならない。（略図A参照）。

2または3桁を使用できるが、すべてのリグにおいて統一しなければならない。2桁を使用する際は、セールナンバーの前に接頭文字を入れるスペースを空けなければならない。セールナンバーが「00」から「09」の範囲では、最初の「0」は省略し、残りの数字は接頭文字と接尾文字を入れるスペースを前後に空け配置しなければならない。「0」は接頭文字として使用できない。

国名文字の高さは最小40mmで、メインセール上のセールポイントC-Kを結ぶ線よりも下に配置しなければならない。国籍文字は国際イベントでのみ義務とされる。

すべての数字と文字は、読みやすさを最大限高めるために輪郭の内部が塗りつぶされたものでなければならない。ガイドラインは www.dfracing.world から入手可能である。

セールナンバーと国籍文字はセールの両側に配置し、それぞれが重ならないように、右舷側の数字と文字を左舷側よりも上に配置しなければならない。

H.10 クラス記章

DFのクラス記章はメインセール上のセールポイントE-Iを結ぶ線よりも上に粘着素材またはインクを使い、セールの片側または両側に配置しなければならない。セールの両側に配置した場合、それぞれが重ならないように右舷側が上になるよう配置しなければならない。

DF95ロゴは幅70mmでなければならない。テンプレートはウェブサイトwww.dfracing.world からダウンロード可能である。



H.11 セールの装飾

セールはインクを使用した装飾のみ許可されるが、セールナンバーや国籍文字を配置した場合は、判読の妨げにならない範囲で行うこと。

H.12 セールメーカーのロゴ

セールメーカーのロゴは、タックポイントAから半径80mm以内のセールの片側または両側に配置してよい。

H.13 セールのテルテールと風見

ジブとメインセールのテルテールは許可される。数と位置は任意であるが、通常的位置に調整した際にセールの外形から外に出ないこと。風見または旗は風向を示すだけの目的としてマストトップカバックスタークレーンに装着してよい。

セール寸法 (セール計測ポイントは略図A参照)

表2

		Aメインセール	Bメインセール	Cメインセール	Dメインセール
孔 徑	A-B	75mm	64mm	39mm	58mm
	A-C	249mm	244mm	212mm	197mm
	A-D	495mm	472mm	383mm	360mm
	A-E	766mm	679mm	530mm	498mm
	A-F	976mm	803mm	634mm	570mm
	A-G	992(±2)mm	814(±2)mm	643(±2)mm	580(±2)mm
孔 徑	B-L	331(±2)mm	308(±2)mm	251(±2)mm	222(±2)mm
	C-K	309(±2)mm	282(±2)mm	222(±2)mm	196(±2)mm
	D-J	254(±2)mm	219(±2)mm	175(±2)mm	154(±2)mm
	E-I	173(±2)mm	136(±2)mm	118(±2)mm	102(±2)mm
	F-H	86(±2)mm	64(±2)mm	52(±2)mm	55(±2)mm
		Aジブ	Bジブ	Cジブ	Dジブ
孔 徑	A-B	65mm	84mm	84mm	88mm
	A-C	940(±2)mm	775(±2)mm	632(±2)mm	543(±2)mm
孔 徑	B-E	284(±2)mm	280(±2)mm	243(±2)mm	216(±2)mm
	C-D	15(±1)mm	21(±1)mm	21(±1)mm	14(±1)mm

略図A

